

土佐塾5年連続V

県高校ラグビー 高知工に99-7



【決勝 土佐塾—高知工】前半28分、土佐塾・島山がトライを決め、45-0とする(春野球技場—岡崎晴光撮影)

ラグビーの第96回全国高校大会県予選を兼ねた県高校秋季大会最終日は13日、春野球技場で決勝を行い、土佐塾が高知工を99-7で下し、5年連続16度目の優勝。全国大会(12月27日開幕・東大阪市花園ラグビー場)出場を決めた。

土佐塾は試合開始2分で、残り10分のラックから左に展開し、FB片岡が先制のトライ。その後もWTB竹嶋、LO島山らがトライを重ね、FB片岡も7本のゴールキックを決めるなど、前半で54-0として勝負を決定付けた。

高知工も後半キックオフ直後、ゴール前のラックを粘り強く押し込み、PR大森がトライ。FB細木のキックも決まり7点を返した。

抽選会は12月3日に行われる。

▽決勝
土佐塾 99(54-10) 7 高知工
45-0
高知工 0000 1107
TGP前 TGP後
土佐塾 87054 75045
99計 99計 7

花園1勝へ守り強化を

試合中、何度も選手の間で「点数より内容で」の声が飛び交った。スコアは99-7と土佐塾の圧勝だったが、チームにどうやって、その内容はどうだったのか。

「1試合走り切る体力がない」と、西村監督は険しい表情。優勝旗を手にした選手らにも笑顔は個々の能力、特にバック

△HBL大崎、堅田
田 森本村吉原野幸吉野藤木古乾
佐 大松松梅大日永文齋細

【高知工】
WTB F
FB

津水上本山松沼階井口市嶋岡
米清川山皇吉瀬新中浜武竹片
▽HBL西田小野

▽交代(土)浜田(島山)山上
(西田)下村(浜口)須賀(山上)
松原(下村)藤野(川上)【高上村(梅原)

したチームか分からないほどの「一方的」な展開とにたくティブエンスの強化です」と主将でナンバー8の新階。格上相手には、バックスの個人技もそう簡単には出せないだろう。悲願達成には守るしかないということを経験した選手たちは知っている。(井上太郎)